



## 成長に一手間を

道ばたのクローバーを見て、「四つ葉は三つ葉が1,000 あったら一つ見つかるんだよね」と、ある2年生の発した言葉にびっくりしたことから始まった縦割り遠足。

これは昨年の12月、私が全校朝会で話した内容の一部です。  
(正確には1,000ではなく、10,000のうち1つが四つ葉の割合になります。でも、よく聞いている)

知り合いに深谷の小学校に通う小学生がいて、参考にしたいと思い「あなたの学校の校長先生はどんなお話するの?」と尋ねたら、「忘れた。覚えてない」と答えたので、「そうだよな」とちょっと凹み、市田小の子供たちには大人になっても「覚えてるよ」と言ってもらえるように、内容と伝え方の工夫をしています。

子供たちは、話の内容全部覚えることは難しいと思いますが、大切なこと、キーワードなど覚えてもらえるとうれしいですね。反面、無意識に発した言葉も覚えていると考えれば、大人は話の内容、伝え方等吟味して意図的に、「子供たちが望ましい方向に成長する言葉」を用いなければならない、改めてこの職の大きな責任を自覚します。

### 「よつば」のクローバー



- ・どれくらいあるの?
- ・10000のみつばから、一つのみつばができる。
- ・なぜ、よつばになるの?
- ・人やどうぶつにふまれるとみつばがよつばになることがある。
- ・花ことば  
・「幸運」「しあわせ」

今回の縦割り遠足で、子供たちからたくさんのお話を教えてもらいました。

1、2年生は、持ち帰ったクラフトをご覧になったかと思いますが、木の実を用いて工作を行いました。一緒に活動して思ったことがありました。それは、接着剤に配慮しておけばと反省したことです。というのも、子供たちの様子を見ると「バックのどこにしまったかわからず自分で出せなかった」、「持ってきたものの中身が少なく工作に足りなかった」、「使い慣れていない形の容器でうまく開けられなかった」等、事前に確認しておけるとよかったです。というのも、子供たちが十分な活動量を「やったー」「できたー」という満足感で得ることにより成長するので、大人と子供と一緒に「使い方を確認する」、「量を確認する」、「バックに入れた場所を確認する(自分で入れられればもっとよし)」等、活動がうまくいくように一手間あると、楽しく活動できて子供の望ましい成長を促せると思います。学校でも、これからの行事や勉強等、主体的に活動できるように様々な活動場面を見直していきたいと思っています。



また、子供たちの素敵な姿も見ることができました。接着剤がなくなってしまった友達に、「私の使っているよ」「少しあげる」と、優しい言葉をかけてくれたこと、お互いを思いやること等、子供たち一人一人に優しい気持ちも育っていることもわかり、いろいろな場面で子供たちの成長、子供たちから学ぶこと、考えさせられました。

午後、3、4年生が活動するアスレチックエリアに行くと、幼稚園が遠足に来ていました。滑り台で遊ぶ園児さんがいたので(傍に保護者の方もいて)、つい「上手に滑れるね」と声をかけたら、うれしそうに繰り返し滑って、「ほめる」「認める」って大切だなと思いました。

「大人の関わり方が子供の成長の大切であること」を実感した1日でした。

## 歯科健診 ～80歳まで20本を目指して～

5月12日（木）に歯科健診が行われました。歯は、一生使います。特に永久歯は、むし歯にならないよう予防を行うとともに、治療勧告書が出たお子さんはすぐに歯科医院を受診してください。併せて、毎日の仕上げ磨きもお願いします。



静かに待っています。



初めての歯科健診

## 埼玉県学力・学習状況調査 ～人生を豊かにするために学力を身に付ける～



真剣に取り組みました

5月13日（金）に埼玉県学力・学習状況調査が行われました。この学力調査は、個人の伸びを見ることができます。6年生は、5年生の時から、5年生は、4年生の時からどのくらいの学力が伸びたのかを知ることができます。また、非認知といった、数値化しづらいものも数値化します。学校は、学力を身に付ける場所です。また、学力は、人生を豊かにしてくれます。

## 1～4年生徒歩遠足 ～森林公園で楽しく遊んだよ～

5月20日（金）に1～4年生が徒歩遠足で、国営武蔵丘陵森林公園に行ってきました。天気もよく、みんなで学校から一緒に歩いて行きました。

1・2年生は、クラフトづくりを楽しみ、3・4年生は、アスレチックで思い切り体を動かし、楽しみました。

5・6年生は、校庭でお弁当を食べ、普段よりも長いお昼休みに、サッカーや鬼ごっこをして楽しみました。

とても素敵な1日になりました。



思い切り遊んで、楽しい一日となりました。



裏面もあります